

**COUNTERサービス
統計データ解説書(R5)**

<第 1.3 版>

2021年12月

国立研究開発法人科学技術振興機構

変更履歴

No.	版	日付	区分	変更内容	変更箇所
1	1.0	2018/09/30	新規	初版作成	
2	1.1	2020/01/25	変更	<ul style="list-style-type: none"> ・図の最新化 ・出力対象から「アクセス方法」を削除 ・ISBN, Print_ISSN, Online_ISSNの説明に以下を追加 「データが空白のみの場合は空欄として出力されます。」 ・(3)例内の出力されるレポート名 (Report_Name)を修正 ・(3)例内の作成日(Created)を修正 ・(3)例内の出力されるレポート名 (Report_Name)、作成日 (Created)を修正 	<ul style="list-style-type: none"> ・図 2-1 COUNTER PR レポート ・表 2-3 プラットフォームレポート出力カラム一覧 ・表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧 ・3.1.3 GET/reports ・3.1.4 GET/reports/pr, pr_p1 ・3.1.5 GET/reports/tr, tr_j1, tr_j2, tr_j3, tr_j4
3	1.2	2020/04/24	変更	用語統一	全体
4	1.3	2021/12/18	変更	<ul style="list-style-type: none"> ・図の最新化 ・組織 ID(Institution_ID)の内容に以下を追加 「"JST:購読機関 ID"の形式で出力されます。」 ・注⁽¹⁾⁽²⁾⁽³⁾を追加 ・データタイプに"Platform"を追加 ・ISBN の出力対象を TR のみに変更 ・アクセスタイプの出力対象から TR_J1 を除外 ・"Platform"の記載を追加 	<ul style="list-style-type: none"> ・図 2-1 COUNTER PR レポート ・表 2-2 レポートヘッダ出力項目 ・表 2-3 プラットフォームレポート出力カラム一覧 ・表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧 ・表 4-1 データタイプ一覧

COUNTER サービス 統計データ解説書(R5)

目次

1. 概要.....	1
1.1. 本書の構成.....	1
1.2. 本書をご覧になるにあたって	1
1.3. ダウンロードファイルの解凍.....	1
2. COUNTER(R5)レポート	2
2.1. 概要.....	2
2.2. COUNTERレポート	3
2.3. レポートのイメージ.....	3
2.4. 出力項目	3
2.4.1. 共通出力項目	3
2.4.2. プラットフォームレポート	4
2.4.3. タイトルレポート	5
3. SUSHI API	7
3.1. 概要.....	7
3.1.1. GET/status.....	8
3.1.2. GET/members.....	9
3.1.3. GET/reports	10
3.1.4. GET/reports/pr, pr_p1.....	11
3.1.5. GET/reports/tr, tr_j1, tr_j2, tr_j3, tr_j4	15
3.1.6. エラーコード一覧.....	19
4. COUNTER(R5)における共通属性と要素	20
4.1. データタイプ(Data Types).....	20
4.2. 節タイプ(Section Type)	20
4.3. メトリックタイプ(Metric Types)	20
4.4. アクセスタイプ (Access Type)	21
4.5. アクセス方法(Access Method)	21
4.6. 出版年(YOP).....	21
5. 注意事項	22
5.1. 0の取り扱いについて	22
5.2. 不足、または不明なフィールド値の取り扱いについて	22

本書の著作権は、原則として国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）に帰属します。これらは、著作権法上認められた範囲において使用することは可能ですが、転載、複製、公衆送信、翻訳、商用利用などを行う際には、著作権者の承諾を得る必要があります。

1. 概要

本書は、ダウンロードした R5 用統計データの見方を説明した資料です。統計データのダウンロード手順については、『J-STAGE COUNTER サービス 操作説明書』(PDF)をご覧ください。

1.1. 本書の構成

本書は、以下の 4 章で構成されています。

- 第 1 章(本章) 概要
- 第 2 章 COUNTER(R5)レポート
- 第 3 章 SUSHI API
- 第 4 章 COUNTER(R5)における属性と要素
- 第 5 章 注意事項

1.2. 本書をご覧になるにあたって

本書をご覧になるにあたっての注意事項を以下に列挙します。

(1) レポートのイメージ

ダウンロードした COUNTER レポートは、tsv 形式のテキストファイルですが、本書では表示上の見易さを考慮して表計算ソフトウェアに取り込んで整形した状態で図示しています。

COUNTER レポートは JSON 形式でもダウンロード可能です。詳細は第 3 章 SUSHI API を参照ください。

資料タイトル、購読機関名等は架空のものです。

1.3. ダウンロードファイルの解凍

COUNTER(R5)レポートは、PR、PR_P1、TR、TR_J1、TR_J2、TR_J3、TR_J4 のうち 2 つ以上選択した場合 ZIP 形式で圧縮されてダウンロードされます。ZIP 用の解凍ソフトウェアを別途入手の上、解凍してください。

表 1-1 ダウンロードファイル

No	種別	ファイル名 ⁽¹⁾
1	COUNTER(R5)レポート (年のみ指定された場合)	プラットフォームレポート：{SCD}_{YYYY}_counter_pr.zip タイトルレポート：{SCD}_{YYYY}_counter_tr.zip
2	COUNTER レポート (年月(From)～月(To)が指定された場合)	プラットフォームレポート： {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_pr.zip タイトルレポート： {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_tr.zip

※注⁽¹⁾ 「ファイル名」欄の意味は以下のとおりです。

{SCD} : 購読機関コード

{YYYY} : 集計対象年 (西暦)

{YYYYMMstart} : 集計開始年月 (YYYY (西暦 4 桁) MM (月 2 桁) とする。)

{YYYYMMend} : 集計終了年月 (YYYY (西暦 4 桁) MM (月 2 桁) とする。)

2. COUNTER(R5)レポート

COUNTER(R5)レポートとは、J-STAGE の公開システムで取得した Web サーバ及びアプリケーションのログを、COUNTER に準拠し購読機関別に集計したレポートです。COUNTER 規格 Release5 相当(Platform Master Report、Platform Usage、Title Master Report、Journal Requests (Excluding OA_Gold)、Journal Access Denied、Journal Usage by Access Type、Journal Requests by YOP (Excluding OA_Gold))をダウンロードできます。

2.1. 概要

(1) ファイル形式

COUNTER(R5)レポートは、tsv 形式のテキストファイルです。文字種別は UTF-8 です。

COUNTER(R5)レポートを JSON 形式でダウンロードする場合は、json ファイル(.json)となります。文字種別は同様に UTF-8 です。JSON 形式の詳細は、第 3 章 SUSHI API を参照ください。

(2) レポートの種類

COUNTER(R5)レポートのダウンロードファイル("{SCD}_{YYYY}_counter_pr.zip"、"{SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_pr.zip"、"{SCD}_{YYYY}_counter_tr.zip"、"{SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_tr.zip" のいずれか)を解凍すると、下表に示すレポートファイルが展開されます。

表 2-1 レポートの種類別

No	レポート名	概要	ファイル名 ⁽¹⁾
1	Platform Master Report	J-STAGE 全体の使用状況を集計した、ユーザーがカスタマイズ可能なレポート。	{SCD}_{YYYY}_counter_pr.txt {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_pr.txt
2	Platform Usage	メトリックタイプ ⁽²⁾ で集計された J-STAGE 全体の使用状況を提供するプラットフォームマスターレポートの標準ビュー。	{SCD}_{YYYY}_counter_pr_p1.txt {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_pr_p1.txt
3	Title Master Report	「タイトル」毎の使用状況を集計した、ユーザーが検索条件および出力内容をカスタマイズ可能なレポート。	{SCD}_{YYYY}_counter_tr.txt {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_tr.txt
4	JournalRequests (Excluding OA_Gold)	特定のメトリックタイプ(「Total_Item_Requests」, 「Unique_Item_Requests」)で集計したタイトルマスターレポートの標準ビュー。(オープンアクセスゴールドを含まない)	{SCD}_{YYYY}_counter_tr_j1.txt {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_tr_j1.txt
5	Access Denied by Journal	拒否されたアクセスをタイトル毎に集計したタイトルマスターレポートの標準ビュー。	{SCD}_{YYYY}_counter_tr_j2.txt {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_tr_j2.txt
6	Journal Usage by Access Type	アクセスタイプ ⁽³⁾ で分類されたすべてのメトリックタイプのタイトルマスターレポートの標準ビュー。	{SCD}_{YYYY}_counter_tr_j3.txt {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_tr_j3.txt
7	Journal Requests by YOP (Excluding OA_Gold)	出版年ごとに使用状況を集計したタイトルマスターレポートの標準ビュー。(オープンアクセスゴールドを含まない)	{SCD}_{YYYY}_counter_tr_j4.txt {SCD}_{YYYYMMstart}_{YYYYMMend}_counter_tr_j4.txt

※注⁽¹⁾ 「ファイル名」欄の意味は以下の通りです。

{SCD} : 集計対象の購読機関コード

{YYYY} : 集計対象年 (西暦)

{YYYYMMstart} : 集計開始年月 (YYYY (西暦 4 桁) MM (月 2 桁) とする。)

{YYYYMMend} : 集計終了年月 (YYYY (西暦 4 桁) MM (月 2 桁) とする。)

※注⁽²⁾メトリックタイプについては 4.3 メトリックタイプを参照ください。

※注⁽³⁾アクセスタイプについては 4.4 アクセスタイプを参照ください。

2.2. COUNTER レポート

(1) アクセス数の集計について

COUNTER レポートで集計したアクセス数は、アクセスログに正常と記録されたものを全て集計の対象としています。ただし、COUNTER の規格に準拠して、インターネット・ロボット、および、クローラによるアクセスは、集計対象から除外しています。

また、COUNTER 規格と同様に、一定時間内に同一の IP アドレスから同一コンテンツに対してアクセスがあった場合、同一アクセスとして集計しています。

2.3. レポートのイメージ

	A	B	C	D	E	F	G
1	Report_Name	Platform Master Report					
2	Report_ID	PR					
3	Release	5					
4	Institution_Name	dummy Institution					
5	Institution_ID	JST:dummy					
6	Metric_Types						
7	Report_Filters	Data_Type=Journal Platform; Access_Method=Regular					
8	Report_Attributes	Attributes_To_Show=Data_Type					
9	Exceptions						
10	Reporting_Period	Begin_Date=2019-01-01; End_Date=2019-03-31					
11	Created	2021-12-07T01:38:33Z					
12	Created_By	J-STAGE					
13							
14	Platform	Data_Type	Metric_Type	Reporting_Period_Total	Jan-19	Feb-19	Mar-19
15	J-STAGE	Platform	Searches_Platform	5021	2314	1670	1037
16	J-STAGE	Journal	Total_Item_Investigations	11387	5082	3885	2420
17	J-STAGE	Journal	Total_Item_Requests	7099	3175	2413	1511
18	J-STAGE	Journal	Unique_Item_Investigations	7822	3533	2629	1660
19	J-STAGE	Journal	Unique_Item_Requests	6572	2956	2217	1399
20	J-STAGE	Journal	Unique_Title_Investigations	6641	3048	2161	1432
21	J-STAGE	Journal	Unique_Title_Requests	5681	2590	1868	1223

図 2-1 COUNTER PR レポート

2.4. 出力項目

COUNTER(R5)レポートの出力項目について説明します。

2.4.1. 共通出力項目

各レポートには、共通出力項目としてレポートヘッダが出力されます。

出力項目及び内容は表 2-2 の通りです。

表 2-2 レポートヘッダ出力項目

項目名	内容
レポート名 (Report_Name)	レポートの名前
レポート ID (Report_ID)	SUSHI API で使用されるレポート独自の識別子
リリース版 (Release)	本レポートが準拠する COUNTER の版数
組織名 (Institution_Name)	本レポートで示される購読機関名
組織 ID (Institution_ID)	本レポートで示される購読機関 ID "JST:購読機関 ID"の形式で出力されます。
メトリックタイプ (Metric_Types) ⁽¹⁾	本レポートに出力されているメトリックタイプの一覧
レポートフィルタ (Report_Filters) ⁽²⁾	本レポートの出力に適用された一連のレポートフィルタ
レポート属性 (Report_Attributes) ⁽³⁾	本レポートの出力に適用された一連のレポート属性

例外 (Exceptions)	エラー等が発生した場合にエラー内容を出力
報告期間 (Reporting_Period)	本レポートに出力される日付範囲
作成日 (Created)	本レポートが作成された日付
作成者 (Created_By)	本レポートを作成した組織またはシステム名

※注⁽¹⁾ : PR レポートでメトリックタイプを以下に指定した場合はデフォルト設定となるため出力から除外されます

- ・Searches_Platform
- ・Total_Item_Investigations
- ・Unique_Item_Investigations
- ・Unique_Title_Investigations
- ・Total_Item_Requests
- ・Unique_Item_Requests
- ・Unique_Title_Requests

注⁽²⁾ : TR レポートでアクセスタイプを以下に指定した場合はデフォルト設定となるため出力から除外されます

- ・Controlled
- ・OA_Gold

注⁽³⁾ : TR_J1, TR_J2, TR_J3, TR_J4 レポートには出力されません

2.4.2. プラットフォームレポート

プラットフォームレポートは、J-STAGE 全体の使用状況を集計したレポートです。

ダウンロード可能なレポートの概要は以下の通りです。

(1) PR(Platform Master Report)

PR レポートでは、ユーザーがレポートをカスタマイズすることができます。出力される項目については「表 2-3 プラットフォームレポート出力カラム一覧」をご覧ください。

(2) PR_P1(Platform Usage)

PR_P1 では、特定のメトリックタイプ(「Searches_Platform」、「Total_Item_Requests」、「Unique_Item_Requests」、「Unique_Title_Requests」)毎の月別アクセス数を出力します。出力される項目については「表 2-3 プラットフォームレポート出力カラム一覧」を参照ください。

表 2-3 プラットフォームレポート出力カラム一覧

カラム名	内容	PR	PR_P1
プラットフォーム (Platform)	プラットフォーム名(J-STAGE)。	○	○
データタイプ (Data_Type)	アクセスされたコンテンツタイプ。 ただし J-STAGE では Platform, Journal のみ出力。	○ ⁽¹⁾	×
メトリックタイプ ⁽²⁾ (Metric_Type)	アクセスのカウント方法。	○	○
全報告期間アクセス数 (Reporting_Period_Total)	対象となるすべての月のアクセス数の合計。	○	○
月間アクセス数(mmm-yyyy)	各月ごとのアクセス数の合計。	○	○

※注⁽¹⁾ : 集計対象に含める(include aggregate)にチェックを付けた場合のみ出力対象

注⁽²⁾ : メトリックタイプについては「4.3 メトリックタイプ」を参照

2.4.3. タイトルレポート

タイトルレポートは、タイトル毎の使用状況を集計したレポートです。

ダウンロード可能なレポートの概要は以下の通りです。

(1) TR

TR レポートでは、「タイトル」毎の使用状況を集計し、ユーザーが検索条件および出力内容をカスタマイズ可能なレポートです。出力される項目については「表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧」をご覧ください。

(2) TR_J1

TR_J1 では、特定のメトリックタイプ(「Total_Item_Requests」、「Unique_Item_Requests」)に対して、タイトル毎のアクセス数を出力します(オープンアクセスゴールドを除く)。出力される項目については「表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧」をご覧ください。

(3) TR_J2

TR_J2 では、拒否されたアクセスをタイトル毎に集計したレポートを出力します。出力される項目については「表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧」をご覧ください。

(4) TR_J3

TR_J3 では、アクセスタイプで分類されたすべてのメトリックタイプのアクセス数をタイトル毎に出力します。出力される項目については「表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧」をご覧ください。

(5) TR_J4

TR_J4 では、出版年ごとに使用状況を集計したタイトル毎のレポートを出力します(オープンアクセスゴールドを除く)。出力される項目については「表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧」をご覧ください。

表 2-4 タイトルレポート出力カラム一覧

カラム名	内容	TR	TR_J1	TR_J2	TR_J3	TR_J4
タイトル(Title)	使用状態が報告されている「雑誌」(Journal) の名前。	○	○	○	○	○
出版者(Publisher)	そのコンテンツアイテムの出版者(出版社) の名前。	○	○	○	○	○
出版者 ID (Publisher_ID)	出版者の独自の識別子。 J-STAGE では空欄で出力されます。	○	○	○	○	○
プラットフォーム(Platform)	プラットフォーム名。	○	○	○	○	○
DOI(DOI)	報告されているアイテムのデジタルオブジェクト識別子。 J-STAGE では空欄で出力されます。	○	○	○	○	○
所有者 ID (Proprietary_ID)	報告されているアイテムのコンテンツプロバイダーによって割り当てられた識別子。 J-STAGE では空欄で出力されます。	○	○	○	○	○
ISBN(ISBN)	国際標準図書番号 データが J-STAGE に未登録の場合は空欄として出力されます。	○	×	×	×	×
印刷版 ISSN (Print_ISSN)	冊子体に割り当てられた国際標準逐次刊行物番号 (ISSN) データが J-STAGE に未登録の場合は空欄とし	○	○	○	○	○

	て出力されます。					
オンライン版 ISSN(Online_ISSN)	オンライン資料に割り当てられた国際標準逐次 刊行物番号 (ISSN) データが J-STAGE に未登録の場合は空欄とし て出力されます。	○	○	○	○	○
URI(URI)	J-STAGE 資料トップ画面の URL。	○	○	○	○	○
データタイプ (Data_Type)	アクセスされたコンテンツタイプ。	○ ⁽¹⁾	×	×	×	×
節タイプ (Section_Type)	データタイプを細分化したコンテンツタイプ。	○ ⁽¹⁾	×	×	×	×
出版年(YOP)	コンテンツアイテムの出版年。	○ ⁽¹⁾	×	×	×	○
アクセスタイプ(Access_Type)	オープンアクセスかどうかを定義する識別子。	○ ⁽¹⁾	×	×	○	×
アクセス方法 (Access_Method)	「テキストデータマイニング」(Text and Data Mining (TDM)) 目的のアクセスを区別する ための項目。ただし J-STAGE では TDM の集 計はしていない。	○ ⁽¹⁾	×	×	×	×
メトリックタイプ⁽²⁾ (Metric_Type)	アクセスのカウント方法。	○	○	○	○	○
全報告期間アクセス数 (Reporting_Period_Total)	対象となるすべての月のアクセス数の合計。	○	○	○	○	○
月間アクセス数(mmm-yyyy)	各月ごとのアクセス数の合計。	○	○	○	○	○

※注⁽¹⁾ : 集計対象に含める(include aggregate)にチェックを付けた場合のみ出力対象

注⁽²⁾ : メトリックタイプについては「4.3 メトリックタイプ」を参照

3. SUSHI API

『NISO SUSHI Standard』（NISO SUSHI 規格、Z39.93-201x）で説明されている通り、SUSHI を使用することで COUNTER レポートを自動収集することが可能です。

3.1. 概要

- API のレスポンスは JSON で返却されます。
- 各 API の入力パラメータの中には「複数指定可」としているものがあります。複数指定する場合は、値をパイプ"|"区切りで記述してください。(例) yop=2001|2002|2003-2010
- サポートされている COUNTER_SUSHI API のパスは表 3-1 の通りです。
- API 内でエラーが発生した場合は、表 3-2 のパラメータが返却されます。

表 3-1 COUNTER_SUSHI API パス一覧

#	パス	説明
1	GET /status	COUNTER_SUSHI API サービスの現在の動作状態を返す。
2	GET /members	コンソーシアムメンバーの一覧をまたは購読機関の情報を返す。
3	GET /reports	COUNTER_SUSHI API サービスによってサポートされるレポートの一覧を返す。
4	GET/reports/{ReportID}	リクエストしたレポート ID に対応するレポートの結果を返す。

表 3-2 エラー時の返却パラメータ

#	パラメータ名	必須	説明
1	Code ⁽¹⁾	○	エラー番号
2	Serverity	○	重大度
3	Message	○	エラー内容の説明
4	Data		エラー内容の追加データ

※注⁽¹⁾エラー番号の詳細については 3.1.6「エラーコード一覧」を参照ください。

例：未登録状態の SUSHI クライアント ID を指定した場合

```
{
  "Code":2000,
  "Severity":"Error",
  "Message":"Requestor Not Authorized to Access Service"
}
```

3.1.1. GET/status

パス	/sushi/status?customer_id={1}&platform={2}
説明	COUNTER_SUSHI API サービスの現在の状態を返します。

(1) 入力パラメータ

表 3-3 GET/status 入力パラメータ

#	パラメータ名	タイプ	必須	説明	備考
1	customer_id	String	○	リクエストを行う SUSHI クライアント ID。	SUSHI アカウント登録(更新)時に表示されている SUSHI クライアント ID を指定
2	platform	String		レポートデータを提供するプラットフォーム名。	“J-STAGE”のみ指定可能

(2) 返却パラメータ

表 3-4 GET/status 返却パラメータ

#	項目名	必須	説明	備考
1	Description		レポートの内容説明。	
2	Service_Active	○	レポートサービスの現在の動作状態。	true : 正常動作 false : メンテナンス時等動作していない場合
3	Registry_URL		COUNTER サービスのサインイン URL。	
4	Note		サービスに関する注意事項。	(ServiceActive が false 時のみ表示)

(3) 例 : 現在の COUNTER_SUSHI API サービス状態を取得する

リクエスト URL : https://www.jstage.jst.go.jp/sushi/status?customer_id=SUSHI クライアント ID

```
[
  {
    "Description": "COUNTER Usage Reports for J-STAGE host platform.",
    "Service_Active": true,
    "Registry_URL": "https://www.jstage.jst.go.jp/FF01S030Init",
    "Note": "We will conduct periodic maintenance once a month.",
  }
]
```

3.1.2. GET/members

パス	/sushi/members?customer_id={1}&platform={2}
説明	コンソーシアムメンバーの一覧をまたは購読機関の情報を返します。

(1) 入力パラメータ

表 3-5 GET/members 入力パラメータ

#	パラメータ名	タイプ	必須	説明	備考
1	customer_id	String	○	リクエストを行う SUSHI クライアント ID。	SUSHI アカウント登録(更新)時に表示されている SUSHI クライアント ID を指定
2	platform	string		レポートデータを提供するプラットフォーム名。	"J-STAGE"のみ指定可能

(2) 返却パラメータ

表 3-6 GET/members 出力パラメータ

#	項目名	必須	説明	備考
1	Customer_ID	○	リクエストを行った SUSHI クライアント ID。	
2	Name	○	コンソーシアム名(購読機関名)。	英語名を出力
3	Notes		サービスに関する注意事項。	
4	Institution_ID		購読機関 ID を表す要素。	
5	Institution_ID/Type	○	購読機関 ID のタイプ。	"Proprietary"固定値
6	Institution_ID/Value	○	購読機関 ID。	

(3) 例 : SUSHI クライアント ID に紐づくメンバーの情報を取得する。

リクエスト URL : https://www.jstage.jst.go.jp/sushi/members?customer_id=SUSHI クライアント ID

```
[
  {
    "Customer_ID": "12345",
    "Name": "Sample University ",
    "Notes": "Usage pulled using content licensed by the consortium.",
    "Institution_ID": [
      {
        "Type": "Proprietary",
        "Value": "1234 1234 1234 1234"
      }
    ]
  }
]
```

3.1.3. GET/reports

パス	/sushi/reports?customer_id={1}&platform={2}&search={3}
説明	COUNTER_SUSHI API サービスによってサポートされるレポートの一覧を返します。

(1) 入力パラメータ

表 3-7 GET/reports 入力パラメータ

#	パラメータ名	タイプ	必須	説明	備考
1	customer_id	String	○	リクエストを行う SUSHI クライアント ID。	SUSHI アカウント登録(更新)時に表示されている SUSHI クライアント ID を指定
2	platform	String		レポートデータを提供するプラットフォーム名。	“J-STAGE”のみ指定可能
3	search	String		レポート名で部分一致検索を行う際に使用。	

(2) 返却パラメータ

表 3-8 GET/reports 出力パラメータ

#	項目名	必須	説明	備考
1	Report_Name	○	レポート名。	
2	Report_ID	○	レポート ID。	
3	Release	○	レポートのリリース番号。	“5”固定で出力
4	Report_Description	○	レポートの説明。	
5	Path		レポートをリクエストする際に使用するパス。	

(3) 例 : COUNTER_SUSHI API サービスでサポートされているレポートのうちレポート名に“OA_Gold”が含まれている一覧を取得する。

リクエスト URL : [https://www.jstage.jst.go.jp/sushi/reports?customer_id=SUSHI クライアント ID&search=oa_gold](https://www.jstage.jst.go.jp/sushi/reports?customer_id=SUSHI%20クライアントID&search=oa_gold)

```
[
  {
    "Report_Name": "Journal Requests (Excluding OA_Gold)",
    "Report_ID": "TR_J1",
    "Release": "5",
    "Report_Description": "Reports on usage of non-Open Access Gold journal content as “Total_Item_Requests” and “Unique_Item_Requests”. The “Unique_Item_Requests” provides comparable usage across journal platform by reducing the inflationary effect that occurs when and HTML full text automatically displays and then access the PDF version. The “Total_Item_Requests” shows overall activity.",
    "Path": "/sushi/reports/tr_j1"
  }
]
```

3.1.4. GET/reports/pr, pr_p1

GET/reports/pr

パス	/sushi/reports/pr?customer_id={1}&platform={2}&begin_date={3}&end_date={4}&metric_type={5}&access_method={6}&attributes_to_show={7}&granularity={8}
説明	J-STAGE 全体の使用状況を集計した、ユーザーがカスタマイズ可能なレポートを返却します。

GET/reports/pr_p1

パス	/sushi/reports/pr_p1?customer_id={1}&platform={2}&begin_date={3}&end_date={4}
説明	メトリックタイプで集計された J-STAGE 全体の使用状況を提供するプラットフォームマスターレポートの標準ビューを返却します。

(1) 入力パラメータ

表 3-9 GET/reports/pr 入力パラメータ

#	パラメータ名	タイプ	必須	説明	備考
1	customer_id	String	○	リクエストを行う SUSHI クライアント ID。	SUSHI アカウント登録(更新)時に表示されている SUSHI クライアント ID を指定
2	platform	String		レポートデータを提供するプラットフォーム名。	“J-STAGE”のみ指定可能
3	begin_date	String	○	報告期間開始日。	yyyy-mm 形式で指定
4	end_date	String	○	報告期間終了日。	yyyy-mm 形式で指定
5	metric_type	String		取得したいメトリックタイプを指定。	指定可能な値は以下の通り。複数指定可能。 “Searches_Platform” “Total_Item_Investigations” “Total_Item_Requests” “Unique_Item_Investigations” “Unique_Item_Requests” “Unique_Title_Investigations” “Unique_Title_Requests”
6	access_method	String		取得したいアクセス方法を指定。	“Regular”のみ指定可能
7	attributes_to_show	String		タイプ毎に集計したい属性を指定。	“Data_Type”のみ指定可能
8	granularity	String		指定範囲の総計を取得したい場合に指定。	指定可能な値は以下の通り。 “totals”：指定範囲の総計を返却 “month”：月ごとの合計を返却

表 3-10 GET/reports/pr_p1 入力パラメータ

#	パラメータ名	タイプ	必須	説明	備考
1	customer_id	String	○	リクエストを行う SUSHI クライアント ID。	SUSHI アカウント登録(更新)時に表示されている SUSHI クライアント ID を指定
2	platform	String		レポートデータを提供するプラットフォーム名。	“J-STAGE”のみ指定可能
3	begin_date	String	○	報告期間開始日。	yyyy-mm 形式で指定
4	end_date	String	○	報告期間終了日。	yyyy-mm 形式で指定

(2) 返却パラメータ

表 3-11 GET/reports/pr, pr_p1 返却パラメータ

#	パラメータ名	必須	説明	備考
1	Report_Header	○	レポートヘッダを表す要素。	
2	Report_Header /Created		レポート作成日。	
3	Report_Header /Created_By		レポートの作成者。	
4	Report_Header /Customer_ID		リクエストに使用した SUSHI クライアント ID。	
5	Report_Header /Report_ID	○	レポート ID。	
6	Report_Header /Release	○	レポートのバージョン	
7	Report_Header /Report_Name	○	レポート名。	
8	Report_Header /Institution_Name		購読機関名。	英語名
9	Report_Header /Institution_ID		購読機関 ID の要素。	
10	Report_Header /Institution_ID/Type		購読機関 ID のタイプ。	
11	Report_Header /Institution_ID/Value		購読機関 ID。	
12	Report_Header /Report_Filters		入力パラメータで指定されたレポートフィルタの要素。	
13	Report_Header /Report_Filters/Name		レポートフィルタ名。	
14	Report_Header /Report_Filters/Value		レポートフィルタの値。	
15	Report_Header /Report_Attributes		入力パラメータで指定されたレポート属性の要素。	
16	Report_Header /Report_Attributes/Name		レポート属性の名前。	
17	Report_Header /Report_Attributes/Value		レポート属性の値。	
18	Report_Header /Exceptions		レポート作成時に発生した一連の例外要素。	
19	Report_Header /Exceptions/Code		エラー番号。	
20	Report_Header /Exceptions/Severity		エラーの重大度。	
21	Report_Header /Exceptions/Message		エラー内容の説明。	
22	Report_Header /Exceptions/Data		エラー内容の追加データ。	
23	Report_Items	○	レポートアイテムを表す要素。	
24	Report_Items/Platform	○	プラットフォーム名。	
25	Report_Items/Data_Type		データタイプ。	
26	Report_Items/YOP		出版年。	
27	Report_Items/Access_Type		アクセスタイプ。	
28	Report_Items/Access_Method		アクセス方法。	
29	Report_Items/Performance	○	集計結果を表す要素。	
30	Report_Items/Period	○	報告期間を表す要素。	
31	Report_Items/ Period/Begin_Date	○	報告期間開始日。	
32	Report_Items/ Period/End_Date	○	報告期間終了日。	
33	Report_Items/ Instance	○	カウント方法毎のアクセス数を表す要素。	
34	Report_Items/ Instance/Metric_Type	○	メトリックタイプ。	
35	Report_Items/ Instance/Count	○	アクセス数。	ゼロの場合は非表示

(3) 例： 2019/01～2019/02 までの PR_P1 レポートを取得する

リクエスト URL : https://www.jstage.jst.go.jp/sushi/reports/pr_p1?customer_id=SUSHI クライアント

資料番号 : UM-11-002

```
[
  {
    "Report_Header": {
      "Created": "2016-09-08T22:47:31Z",
      "Created_By": "J-STAGE",
      "Customer_ID": "testCutomerID",
      "Report_ID": "PR_P1",
      "Release": "5",
      "Report_Name": "Platform Usage",
      "Institution_Name": "dummy",
      "Institution_ID": {
        "Type": "Proprietary",
        "Value": " testInstitutionID "
      },
      "Report_Filters": [
        {
          "Name": "Access_Method",
          "Value": "Regular"
        }
      ]
    },
    "Report_Items": [
      {
        "Platform": "J-STAGE",
        "Performance": [
          {
            "Period": {
              "Begin_Date": "2019-01-01",
              "End_Date": "2019-01-31"
            },
            "Instance": [
              {
                "Metric_Type": "Searches_Platform",
                "Count": 71
              }
            ]
          },
          {
            "Period": {
              "Begin_Date": "2019-02-01",
              "End_Date": "2019-02-28"
            },
            "Instance": [
              {
                "Metric_Type": "Searches_Platform",
                "Count": 115
              }
            ]
          }
        ]
      },
      {
        "Platform": "J-STAGE",
        "Performance": [

```



```
{
  "Period": {
    "Begin_Date": "2019-01-01",
    "End_Date": "2019-01-31"
  },
  "Instance": [
    {
      "Metric_Type": "Total_Item_Requests",
      "Count": 199
    },
    {
      "Metric_Type": "Unique_Item_Requests",
      "Count": 185
    },
    {
      "Metric_Type": "Unique_Title_Requests",
      "Count": 167
    }
  ]
},
{
  "Period": {
    "Begin_Date": "2019-02-01",
    "End_Date": "2019-02-28"
  },
  "Instance": [
    {
      "Metric_Type": "Total_Item_Requests",
      "Count": 272
    },
    {
      "Metric_Type": "Unique_Item_Requests",
      "Count": 258
    },
    {
      "Metric_Type": "Unique_Title_Requests",
      "Count": 239
    }
  ]
}
]
}
```

3.1.5. GET/reports/tr, tr_j1, tr_j2, tr_j3, tr_j4

GET/reports/tr

パス	/sushi/reports/tr?customer_id={1}&platform={2}&begin_date={3}&end_date={4}&item_id={5}&metric_type={6}&data_type={7}§ion_type={8}&yop={9}&access_type={10}&access_method={11}&attributes_to_show={12}&granularity={13}
説明	「タイトル」毎の使用状況を集計した、ユーザーが検索条件および出力内容をカスタマイズ可能なレポートを返却します。

GET/reports/tr_j1

パス	/sushi/reports/tr_j1?customer_id={1}&platform={2}&begin_date={3}&end_date={4}
説明	特定のメトリックタイプ(「Total_Item_Requests」,「Unique_Item_Requests」)で集計したタイトルマスターレポートの標準ビューを返却します。(オープンアクセスゴールドを含まない)

GET/reports/tr_j2

パス	/sushi/reports/tr_j2?customer_id={1}&platform={2}&begin_date={3}&end_date={4}
説明	拒否されたアクセスをタイトル毎に集計したタイトルマスターレポートの標準ビューを返却します。

GET/reports/tr_j3

パス	/sushi/reports/tr_j3?customer_id={1}&platform={2}&begin_date={3}&end_date={4}
説明	アクセスタイプで分類されたすべてのメトリックタイプのタイトルマスターレポートの標準ビューを返却します。

GET/reports/tr_j4

パス	/sushi/reports/tr_j4?customer_id={1}&platform={2}&begin_date={3}&end_date={4}
説明	出版年ごとに使用状況を集計したタイトルマスターレポートの標準ビューを返却します。(オープンアクセスゴールドを含まない)

(1) 入力パラメータ

表 3-12 GET/reports/tr 入力パラメータ

#	パラメータ名	タイプ	必須	説明	備考
1	customer_id	String	○	リクエストを行う SUSHI クライアント ID。	SUSHI アカウント登録(更新)時に表示されている SUSHI クライアント ID を指定
2	platform	String		レポートデータを提供するプラットフォーム名。	“J-STAGE”のみ指定可能
3	begin_date	String	○	報告期間開始日。	yyyy-mm 形式で指定
4	end_date	String	○	報告期間終了日。	yyyy-mm 形式で指定
5	item_id	String		特定のアイテム ID のみリクエストする場合に指定。	Online_ISSN, Print_ISSN, ISBN の値を指定可能
6	metric_type	String		取得したいメトリックタイプを指定。	指定可能な値は以下の通り。複数指定可能。 “Total_Item_Investigations” “Total_Item_Requests” “Unique_Item_Requests”

				"No_License" "Limit_Exceeded"
7	data_type	String	取得したいデータタイプを指定。	"Journal"のみ指定可能
8	section_type	String	取得したい節タイプを指定。	"Article"のみ指定可能
9	yop	String	取得したい出版年を指定。	yyyy形式で指定。範囲指定する場合はyyyy-yyyyで指定。複数指定可能。
10	access_type	String	取得したいアクセスタイプを指定。	指定可能な値は以下の通り。複数指定可能 "OA_Gold" "Controlled"
11	access_method	String	取得したいアクセス方法を指定。	"Regular"のみ指定可能
12	attributes_to_show	String	タイプ毎に集計したい属性を指定。	指定可能な値は以下の通り。複数指定可能。 "Data_Type" "Section_Type" "YOP" "Access_Type" "Access_Method"
13	granularity	String	指定範囲の総計を取得したい場合に指定。	totals : 指定範囲の総計を返却 month : 月ごとの合計を返却

表 3-13 GET/reports/tr_j1, tr_j2, tr_j3, tr_j4 入力パラメータ

#	パラメータ名	タイプ	必須	説明	備考
1	customer_id	String	○	リクエストを行う SUSHI クライアント ID。	SUSHI アカウント登録(更新)時に表示されている SUSHI クライアント ID を指定
2	platform	String		レポートデータを提供するプラットフォーム名。	"J-STAGE"のみ指定可能
3	begin_date	String	○	報告期間開始日。	yyyy-mm 形式で指定
4	end_date	String	○	報告期間終了日。	yyyy-mm 形式で指定

(2) 返却パラメータ

表 3-14 GET/reports/tr, tr_j1, tr_j2, tr_j3, tr_j4 返却パラメータ

#	パラメータ名	必須	説明	備考
1	Report_Header	○	レポートヘッダを表す要素。	
2	Report_Header /Created		レポート作成日。	
3	Report_Header /Created_By		レポートの作成者。	
4	Report_Header /Customer_ID		リクエストに使用した SUSHI クライアント ID	
5	Report_Header /Report_ID	○	レポート ID。	
6	Report_Header /Release	○	レポートのバージョン	
7	Report_Header /Report_Name	○	レポート名。	
8	Report_Header /Institution_Name		購読機関名。	英語名
9	Report_Header /Institution_ID		購読機関 ID の要素。	
10	Report_Header /Institution_ID/Type		購読機関 ID のタイプ。	
11	Report_Header /Institution_ID/Value		購読機関 ID。	
12	Report_Header /Report_Filters		入力パラメータで指定されたレポートフィルタの要素。	
13	Report_Header /Report_Filters/Name		レポートフィルタ名。	
14	Report_Header /Report_Filters/Value		レポートフィルタの値。	

15	Report_Header /Report_Attributes		入力パラメータで指定されたればお ーと属性の要素。
16	Report_Header /Report_Attributes/Name		レポート属性の名前。
17	Report_Header /Report_Attributes/Value		レポート属性の値。
18	Report_Header /Exceptions		レポート作成時に発生した一連の例 外要素。
19	Report_Header /Exceptions/Code		エラー番号。
20	Report_Header /Exceptions/Severity		エラーの重大度。
21	Report_Header /Exceptions/Message		エラー内容の説明。
22	Report_Header /Exceptions/Data		エラー内容の追加データ
23	Report_Items	○	レポートアイテムを表す要素。
24	Report_Items/Title	○	資料タイトル。英語名を表示
25	Report_Items/Item_ID		アイテム ID の要素。
26	Report_Items/Item_ID/Type		アイテム ID のタイプ。
27	Report_Items/Item_ID/Value		アイテム ID の値。
28	Report_Items/Platform	○	プラットフォーム名。
29	Report_Items/Publisher	○	出版者。
30	Report_Items/Data_Type	○	データタイプ。
31	Report_Items/Section_Type		節タイプ。
32	Report_Items/YOP		出版年。
33	Report_Items/Access_Type		アクセスタイプ。
34	Report_Items/Access_Method		アクセス方法。
35	Report_Items/Performance	○	集計結果を表す要素。
36	Report_Items/Period	○	報告期間を表す要素。
37	Report_Items/ Period/Begin_Date	○	報告期間開始日。
38	Report_Items/ Period/End_Date	○	報告期間終了日。
39	Report_Items/ Instance	○	カウント方法毎のアクセス数を表す 要素。
40	Report_Items/ Instance/Metric_Type	○	メトリックタイプ。
41	Report_Items/ Instance/Count	○	アクセス数。ゼロの場合は 非表示

(3) 例 : 2019/01~2019/02 までの TR_J1 レポートを取得する

リクエスト URL : https://www.jstage.jst.go.jp/sushi/reports/tr_j1?customer_id=SUSHI クライアントID&begin_date=2019-01&end_date=2019-02

```
[
  {
    "Report_Header": {
      "Created": "2016-09-08T22:47:31Z",
      "Created_By": "J-STAGE",
      "Customer_ID": "testCustomerID",
      "Report_ID": "TR_J1",
      "Release": "5",
      "Report_Name": "Journal Requests (Excluding OA_Gold)",
      "Institution_Name": "dummy",
      "Institution_ID": {
```

```

        "Type": "Proprietary",
        "Value": "testInstituionID"
    },
    "Report_Filters": [
        {
            "Name": "Data_Type",
            "Value": "Journal"
        },
        {
            "Name": "Access_Type",
            "Value": "Controlled"
        },
        {
            "Name": "Access_Method",
            "Value": "Regular"
        }
    ]
},
"Report_Items": [
    {
        "Title": "testJournalTitle",
        "Item_ID": [
            {
                "Type": "Online_ISSN",
                "Value": "xxxx-xxxx"
            },
            {
                "Type": "Print_ISSN",
                "Value": "xxxx-xxxx"
            }
        ],
        "Platform": "J-STAGE",
        "Publisher": "Japanese Electrophoresis Society",
        "Performance": [
            {
                "Period": {
                    "Begin_Date": "2019-01-01",
                    "End_Date": "2019-01-31"
                },
                "Instance": [
                    {
                        "Metric_Type": "Total_Item_Requests",
                        "Count": 1
                    },
                    {
                        "Metric_Type": "Unique_Item_Requests",
                        "Count": 1
                    }
                ]
            }
        ]
    }
]
}
]

```

]

3.1.6. エラーコード一覧

API 内でエラーが発生した際に返却されるエラーコード一覧は以下の通りです。

表 3-15 エラーコード一覧

コード	エラーメッセージ	概要	対処方法
1	No data has been found that matches the search query	検索結果が 0 件だった場合に返却されます。	検索条件を変更して再検索してください。
1000	Service Not Available	レポートダウンロード時に予期せぬエラーが発生した場合に返却されます。	主な原因は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアムに購読機関が紐づいていない ⇒編集登載機能から購読機関の紐づけを行ってください ・SUSHI クライアント ID に紐づいている購読機関が登録されていない ⇒購読機関情報が正しく登録されているか確認してください。 ・granularity の値に「totals, month」以外が指定されている ⇒granularity の値が正しく設定されているか確認してください。
1020	Client Has Made Too Many Requests	同一 SUSHI クライアント ID から複数のリクエストが送られた場合に返却されます。	一つの SUSHI クライアント ID からは 1 つのリクエストしか受け付けません。 時間を置いて再度リクエストを行ってください。
1030	Insufficient Information to Process Request	リクエスト時に必須となっているパラメータが不足している場合に返却されます。	返却パラメータの“Data”部分に不足しているパラメータが出力されますので、そちらを追加してリクエストを行ってください。
2000	Requestor Not Authorized to Access Service	リクエスト時に使用した SUSHI クライアント ID が登録されていない場合に返却されます。	SUSHI クライアント情報登録・編集画面から、使用する IP アドレスを入力して登録してください。
2010	Requestor is Not Authorized to Access Usage for Institution	リクエスト時に使用した SUSHI クライアント ID とアクセス元の IP アドレスの組み合わせが一致しない場合に返却されます。	SUSHI クライアント情報登録・編集画面から使用する IP アドレスを指定して更新してください。
3020	Invalid Date Arguments	パラメータに指定した日付引数が不正な場合に返却されます。	正しい日付形成期に修正し、リクエストしてください。 主な原因は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ・日付の形式が不正(yyyy-mm 以外で指定) ・end_date に begin_date より前の日付を指定している ・日付に数値以外を指定している
3030	No Usage Available for Requested Dates	指定した期間の集計データが存在しない場合に返却されます。	集計期間を変更してリクエストを行ってください。
3031	Usage Not Ready for Requested Dates	end_date が最新の集計データ作成日より後に指定されている場合に返却されます。	end_date を集計データが存在している日付に変更してリクエストしてください。
3040	Partial Data Returned	コンソーシアムの場合に、一部購読機関のレポートの集計データが存在しない場合に返却されます。	-
3050	Parameter Not Recognized in this Context	入力パラメータの中に認識できないパラメータ名が存在した場合に返却されます。	返却パラメータの“Data”部分に認識できなかつたパラメータが出力されますので、そちらを削除、もしくは修正してリクエストを行ってください。
3060	Invalid ReportFilter Value	“attributes_to_show”、“granularity”以外の入力パラメータに不正な値が指定されていた場合に返却されます。	返却パラメータの“Data”部分に対象のパラメータ名が出力されますので、そちらを削除、もしくは修正してリクエストしてください。
3062	Invalid ReportAttribute Value	“attributes_to_show”のパラメータに不正な値が指定されていた場合に返却されます。	返却パラメータの“Data”部分に対象のパラメータ名が出力されますので、そちらを削除もしくは修正してリクエストを行ってください。

4. COUNTER(R5)における共通属性と要素

本章では COUNTER(R5)で使用される、COUNTER レポートの各属性と要素について記します。

4.1. データタイプ(Data Types)

データタイプは、様々な方法で公開される(記事、書籍、雑誌等)コンテンツを区別するために使用されます。

J-STAGE における COUNTER レポートで使用されるデータタイプの値を下表に示します。

表 4-1 データタイプ一覧

データタイプ	説明	対象レポート
Journal	雑誌や雑誌として連続して出版されるテキストコンテンツ。	PR, TR, TR_J1, TR_J2, TR_J3, TR_J4
Platform	複数のデータタイプからの利用が反映されるコンテンツ。メトリックタイプが Searches_Platform の場合のみ出力されます。	PR

4.2. 節タイプ(Section Type)

節タイプは、あるコンテンツの一部にアクセスした場合のアクセス数を取得するために使用されます。

(例：書籍内の一部の記事にアクセスした場合のアクセス数を取得する)

J-STAGE における COUNTER で使用される節タイプの値を下表に示します。

表 4-2 セクションタイプ一覧

セクションタイプ	説明	対象レポート
Article	ジャーナル、百科事典、または参考図書などの記事。	TR, TR_J1, TR_J2, TR_J3, TR_J4

4.3. メトリックタイプ(Metric Types)

メトリックタイプは、どのような状況で該当記事にアクセスしたかを取得するために使用されます。

メトリックタイプは大きく分けて、“検索：Searches”、“調査：Investigations”、“要求：Requests”および“アクセス拒否：Access Denied”のカテゴリにグループ化できます。

J-STAGE における COUNTER で使用されるメトリックタイプの値を下表に示します。

表 4-3 メトリックタイプ一覧

メトリックタイプ	説明	対象レポート
Searches_Platform	ユーザーが実行した検索回数。このメトリックタイプはプラットフォームレポートにのみ出力される。	PR, PR_P1
Total_Item_Investigations	「コンテンツアイテム」または「コンテンツアイテムに関連する情報」にアクセスされた回数。ダブルクリックされた場合は 1 回だけカウントされる。 ※ J-STAGE では書誌画面及び全文 PDF、全文 HTML へのアクセスを対象とする。	PR, TR, TR_J3
Unique_Item_Investigations	「コンテンツアイテム」または「コンテンツアイテムに関連する情報」にアクセスした記事の数。同一セッション内で複数回アクセスした場合も 1 回だけカウントされる。 ※ J-STAGE では書誌画面及び全文 PDF、全文 HTML へのアクセスを対象とする。	PR, TR_J3
Unique_Title_Investigations	上記の上位アイテムであるタイトルへのアクセス数。同一セッション内で複数回アクセスした場合も 1 回だけカウントされる。	PR
Total_Item_Requests	「コンテンツアイテム」が要求された合計回数。ダブルクリックされた場合は 1 回だけカウントされる。	PR, PR_P1, TR, TR_J1, TR_J3, TR_J4

資料番号：UM-11-002

	※ J-STAGE では全文 PDF、全文 HTML へのアクセスを対象とする。	
Unique_Item_Requests	「コンテンツアイテム」にアクセスした記事の数。同一セッション内で複数回アクセスした場合も 1 回だけカウントされる。	PR, PR_P1, TR, TR_J1, TR_J3, TR_J4
	※ J-STAGE では全文 PDF、全文 HTML へのアクセスを対象とする。	
Unique_Title_Requests	上記の上位アイテムであるタイトルへのアクセス数。同一セッション内で複数回アクセスした場合も 1 回だけカウントされる。	PR, PR_P1
No_License	アクセスを行ったユーザーがコンテンツへのライセンスを所持していなかったため、アクセスが拒否された回数。	TR, TR_J2
Limit_Exceeded	ユーザーの持つライセンスに対し、同時ユーザー制限を超えたため、アクセスが拒否された回数。 ※J-STAGE では同時ユーザー制限を行っていないためカウントされない	TR, TR_J2

4.4. アクセスタイプ (Access Type)

アクセスタイプは、オープンアクセスかどうかを定義するために使用されます。

J-STAGE における COUNTER で使用されるアクセスタイプの一覧を下表に示します。

表 4-4 アクセスタイプ一覧

アクセスタイプ	説明	対象レポート
Controlled	許可されたユーザーに限定されているため、「コンテンツアイテム」の表示を拒否されたアクセス。	TR, TR_J1, TR_J2, TR_J3, TR_J4
OA_Gold	オープンアクセスゴールドライセンスの「コンテンツアイテム」へのアクセス。	TR, TR_J2, TR_J3

4.5. アクセス方法 (Access Method)

アクセス方法は、テキストデータマイニング (「TDM」) の目的でアクセスされたコンテンツの使用状況を追跡し、その使用状況を通常の使用状況とは別に保つために使用されます。

J-STAGE における COUNTER で使用されるアクセス方法の一覧を下表に示します。

表 4-5 アクセス方法一覧

アクセス方法	説明	対象レポート
Regular	一般的なユーザーからのアクセスを示す。	PR, PR_P1, TR, TR_J1, TR_J2, TR_J3, TR_J4

4.6. 出版年 (YOP)

“YOP”使用属性は、出版年を表します。

表 4-6 YOP の書式設定

YOP	説明	対象レポート
“yyyy”	「出版年」は 4 桁の年で表記する。発行年が不明の場合は、0001 が使用される。	TR TR_J3

5. 注意事項

5.1. 0 の取り扱いについて

レポート内のカウントが 0 であった場合の取り扱いについては以下の通りです。

(1) COUNTER レポート

報告期間合計が 0 であった場合は行ごと省略されます。ただし、報告期間合計は 0 以上だが、一部の月のカウントが 0 の場合は、その月のセル値を 0 として出力します。

(2) SUSHI API

カウントが 0 の”Instance”要素は全て省略します。少なくとも 1 つの”Instance”要素を持たない”Performance”要素を省略します。少なくとも 1 つの”Performance”要素を持たない”ReportItems”を省略します。

5.2. 不足、または不明なフィールド値の取り扱いについて

フィールド値が不足または不明な場合の扱いは以下の通りです。

(1) COUNTER レポート

フィールド値が不足または不明な場合(例：タイトルの ISBN が存在しないまたはわからない場合)、フィールドは空のまま出力します。

(2) SUSHI API

フィールド値が不足または不明でフィールド値が必須の場合は空で返却しますが、必須ではない場合は、省略して返却します。